

# 地球温暖化について 考えてみよう



2022年2月15日、本市が将来像として掲げる「人と自然が共有する 活気あふれる 住みよいまち 南九州市」の実現に向け、循環型社会の形成への取り組みを加速させ、本市の恵まれた自然環境を次の世代につないでいくため、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。

達成するためには、市民の皆さんの取り組みが必要不可欠です。そこで今回は、南九州市の取り組みや家庭でできる地球温暖化対策を紹介します。

※ゼロカーボンシティとは、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロ（排出量と吸収量が差し引きゼロ・ニュートラル）を目指すことを表明した地方自治体のことで、南九州市の登録は全国で562番目です。

# 地球温暖化について考えてみよう

## 地球温暖化とは

地球は太陽のエネルギーによって温められています。通常、太陽によって温められた地球の熱は宇宙に逃げていきます。しかし空気中に「温室効果ガス」と呼ばれる熱を逃さない性質を持った物質が増えてしまうと、熱は宇宙に逃げにくくなり、地球はまるで温室のように熱がこもった状態になります。そのため、気温が上昇したり、地球全体の気候が変化したりします。これが、地球温暖化です。



## 地球温暖化の影響は？

### ■自然への影響

地球温暖化は、海面の上昇や台風の巨大化、豪雨、森林火災などさまざまな自然災害を引き起こしています。

- ① 海面が上昇する
- ② 台風が巨大化する
- ③ 豪雨が発生する
- ④ 水不足の地域が増える
- ⑤ 森林火災が増える



### ■生物への影響

地球温暖化が進むと、日本はさらに暑い国になります。冬は暖かくなり、春と秋は短くなります。このまま気温が上がり続けると、人間や生物の健康にさまざまな影響が出てしまいます。

- ① 絶滅する動物が増える
- ② 農作物の生産量が減る
- ③ 伝染病が増える
- ④ 熱中症による死者が増える



# 南九州市の地球温暖化対策

## 地球温暖化防止実行計画

2010年に「南九州市地球温暖化防止実行計画」を策定し、地球温暖化対策の推進を図っています。

### ★温室効果ガス削減目標

■基準年度＝2013年度  
■計画年度＝2020年度～  
2030年度

■削減目標＝40%（基準年度比）  
※今後の見直しにより46%へ変更。

## 南九州市再生可能エネルギー発電設備の設置に関するガイドライン

再生可能エネルギーは、二酸化炭素を排出せず、国内で生産できることから、エネルギー安全保障にも寄与できる有望かつ多様で、重要な低炭素の国産エネルギー源です。

しかし、太陽光発電設備などの急速な普及により、地球の自然環境・生活環境や景観への影響について懸念されるケースが見受けられるようになったことから、これらの保全を図るために2017年に本ガイドラインを策定しました。

## 環境基本条例

2019年、地球環境保全に資するよう、その普及および啓発に努めるとともに、これに基づく行動を推進するために「南九州市環境基本条例」を制定しました。

## 南九州市環境基本計画

2020年、前年に施行された南九州市環境基本条例に基づき、本市の基本理念を環境面から実現するため、南九州市における環境基本計画を策定しました。

移動を「エコ」に！  
シェアサイクル  
茶巡チャリ



シェアサイクルとは異なり、一般的なレンタサイクルとは異なり、みんなが自転車シェアするサービスです。どのサイクルポート（駐輪場）でも借りられてお好きなサイクルポートに返すことができます。車移動では気付かない自然や景色を楽しみながら地球温暖化対策に貢献しませんか？



## 脱炭素社会実現に向けた主な取り組み

本市は日照時間が長く、森林資源が充実し自然環境に恵まれていることから、太陽光発電などの再生可能エネルギー設備の導入に適しており、森林による二酸化炭素の吸収量が多いという利点があります。

これらの利点を活かすとともに省エネルギー・省資源の推進などにも取り組むことにより2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指します。

### 公共施設の省エネルギー化の推進

- 公共施設におけるLED照明の導入推進
- 環境に配慮した庁舎、学校施設および公共施設の整備
- 知覧平和公園陸上競技場のナイター照明



LED照明を導入した川辺庁舎

### 公共施設における再生可能エネルギー設備導入の検討

- 温室効果ガスが発生しない風力発電・太陽光発電などのエネルギーの導入推進

### 公用車への次世代自動車の導入

- 電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車などの導入推進



11月に導入した公用車

## 家庭でできる地球温暖化対策

地球温暖化を防止するためには、暮らしの中で排出される二酸化炭素の排出抑制や削減に向けた行動が必要です。日常生活でできる地球温暖化対策の実施を心掛けましょう。

### ごみ減量化・再資源化が進むまちづくり

- ごみのポイ捨てをやめる
- 生ごみはしっかり水を切ってから捨てる
- 食品ロスをなくす
- 生ごみ処理機などの利用によるごみの減量化を推進する
- 分別収集を徹底する
- 不用品のリユースやリサイクルを推進する

### 3R(アール)の実践方法

まずは3R(アール)を実践して排出するごみを減らしましょう！



### 効率的にエネルギーを使うまちづくり

- 使っていない部屋の照明・電化製品のスイッチ・主電源をこまめに切る
- 水の出しっぱなしをやめる
- エアコン使用時の室温を夏季は28℃、冬季は20℃を目安にする
- できるだけ同じ時間帯の入浴を心掛け、風呂の追い炊きを控える
- 自動車運転時のエコドライブを推進する
- 家庭用の太陽熱温水器・太陽光発電などの設置を検討する

### 環境を学び考え行動するまちづくり

- 家庭内でも環境問題について考える機会を持つ
- 地球環境問題についての認識、意識を深める(ポイ捨て、不法投棄の防止など身近な取り組みに対する意識を持つ)
- 環境保全活動などのボランティア活動に参加する



ごみの出前講座の様子